

在留邦人の皆様へ

平成27年1月21日
在サンクトペテルブルク日本国総領事館

安全上のお知らせ
(シリアにおける邦人拘束事案発生に伴う注意喚起)

1月20日、「イスラム国」を称するテロ組織が、シリアで行方不明となっていた邦人とみられる人物2名の殺害を予告する内容の動画がインターネット上で配信されました。

今回の事案の発生によって、日本人がテロ・誘拐等のターゲットになりうることが改めて明らかになりました。

今月7日にはフランスのパリ市内において週刊誌出版社が襲撃される等、世界各国でテロ・犯罪事件が相次いで発生しており、当地においても過激な思想を持つ集団等による、テロ・犯罪事件が発生する可能性も否定できないことから、在留邦人の皆様においては、平素から危機感と警戒心を絶やさないようお願いします。

なお、外務省では、テロを含めた安全対策に関する情報をホームページ（海外安全ホームページ：<http://www.anzen.mofa.go.jp>）に掲載しています。当ホームページには世界各地の安全情報が掲載されていますので、他地域や国外に渡航する場合は、渡航情報（各地域に応じて危険情報を発出しています。）を参照して、渡航の準備・検討をお願いします。

また、渡航先の在外公館などから緊急時情報提供を受けられる海外旅行登録システム「たびレジ」(<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/>)も活用下さい。

以上